

令和5年11月8日

課名	危機管理課
担当	山根・池田
内線	2212・2219
直通	226-7293

# お知らせ

## 令和5年度岡山県・新見市総合防災訓練を実施します

総合的な災害対応力の向上と県民の防災意識の高揚を図るため、総合防災訓練を次のとおり実施しますので、お知らせします。

### 1 実施日時・場所

(1) 日時

11月19日(日) 10時00分～12時15分

(2) 場所

新見市立新見南中学校(新見市石蟹135)、新見市防災公園多目的広場(新見市石蟹157)、岡山空港(岡山市北区日応寺1277)

### 2 想定

令和5年11月19日(日)10時00分、鳥取県西部を震源域とするマグニチュード7クラスの地震が発生し、県内では最大震度6強を観測、県北部では被害の発生が相次いだ。

### 3 参加機関等

50機関 約550人

県、新見市、岡山県警察、新見市消防本部、岡山市消防航空隊、陸・空自衛隊、日本赤十字社岡山県支部、川崎医科大学附属病院、岡山県社会福祉協議会 他(航空機6機、ドローン9機)

### 4 実施内容

(1) 主な実動訓練

訓練項目	実施場所	実施内容
避難所開設・運営	中学校体育館	自主防災組織のリーダーを中心に、避難所の開設・運営を行う。
ドローンによる被害状況の確認等	中学校	被害状況の確認に加え、スピーカー付きドローンにより避難情報等の注意喚起を行う。
孤立地域の情報収集	防災公園多目的広場	自衛隊ヘリコプターにより孤立地域へ隊員とオートバイを派遣し、情報収集活動を行う。
防災関係機関相互の連携による救助・救出活動	中学校校舎・グラウンド	消防、警察、自衛隊、DMATが連携して要救助者の救助・救出活動を行う。
ヘリコプターによるホイスト救助、傷病者搬送	防災公園多目的広場	要救助者のホイスト救助、ドクターヘリによる傷病者搬送を行う。
自衛隊航空機による情報収集伝達	岡山空港 新見市上空	被害状況を上空から撮影した後、岡山空港へ着陸し、収集した情報を伝達する。

(裏面へ)

(2) 防災展示（24機関）

災害対策用車両、自衛隊車両、災害救助活動写真パネル、防災関連グッズ等

(3) 体験訓練（8機関）

模型による倒壊実験、土のうづくり体験、アマチュア無線体験、ドローンシミュレーション体験等

**5 取材対応**

(1) 場所 新見市立新見南中学校

(2) 時間 19日（日）10時00分～12時00分

**6 中止の連絡**

気象状況等により訓練を中止する場合は、当日、県（危機管理課）のホームページでお知らせするとともに、お問い合わせ窓口（086-226-7385、7293）を設置します。